

第49回コンソーシアム人材セミナー in 山口

「ちきゅう」の挑戦 - 未到の深部へ -

平成30年1月25日（木） 16:10～17:40

山口大学 常盤キャンパス D12 講義室

講演

（国研）海洋研究開発機構
地球深部探査センター
担当役 小林照明氏

参加無料
申込不要



未来を拓く地方協奏プラットフォーム
HIRAKU
Home for Innovative Researchers and
Academic Knowledge Users

＜お問い合わせ先＞

山口大学 大学研究推進機構URA室 コンソーシアム事業担当
(083)933-5255 conso@yamaguchi-u.ac.jp

JAMSTEC/IODP

主催：文部科学省 科学技術人財育成のコンソーシアムの構築事業「次世代研究者育成プログラム」未来を拓く地方協奏プラットフォーム

「ちきゅう」の挑戦 - 未到の深部へ - 【講演要旨】



JAMSTECが所有する地球深部探査船「ちきゅう」は 2005 年に建造を終え、現在、運用11 年を迎えております。その仕様は、総トン数 5万7千トン、5万馬力の世界最大の科学掘削船です。

「ちきゅう」は、水深 2,500mから海底下 7,000m（パイプ全長 約10,000m）まで掘削する能力があり、船から8,000m長の深部では懸垂するドリルパイプ重量も500トンになります。これらの能力を携え「ちきゅう」は、日本が世界をリードするIODP（国際深海科学掘削計画）プロジェクトの中心として、巨大地震発生メカニズムの解明、生命の起源等について、世界約30か国の研究者が乗船し世界第一級の成果を達成してきました。

また、日本周辺に眠る海底資源の把握にも努めており、沖縄熱水噴出域でのレアアース調査、南海トラフでのメタンハイドレート調査にも携わっております。

「ちきゅう」の次期10年の最大のターゲットは、人類未踏のマントルへの到達です。講演ではプロジェクトやプロジェクトに関係する方々、遭遇した数多くの困難と挑戦と、そこに立ち向かうエンジニア・マネジャーの姿をご紹介します。博士課程の皆さんに、プロジェクトの進め方、研究者の生き方についてご参考になれば幸いです。

「ちきゅう」は、これからも、地球内部の科学目的達成に向け果敢に挑戦し続けます。その過程で、皆様に夢と感動を与えられれば嬉しいことです。

小林照明氏

国立研究開発法人海洋研究開発機構
(JAMSTEC)
地球深部探査センター (CDEX)
担当役

1952年長崎市生まれ。1976年山口大学資源工学科卒業・石油資源開発(株)入社。国内・海外のジャングル・砂漠での石油ガス陸上掘削及び香港沖・新潟沖・豪州沖船上での掘削監督・陸上でのオペレーションズマネージャー勤務を経て、2001年(H13年) JAMSTECへ出向。「ちきゅう」の建造と運用管理体制構築に携わり、今や日本が世界をリードする「ちきゅう」プロジェクトにおいて中心的役割を果たし、産・官・学のまとめ役としても活躍。2010年(H22年) JAMSTECへ移籍し、CDEX副センター長を経て、現在、担当役。

